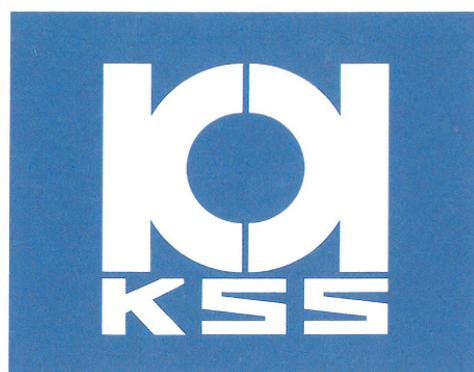


エコアクション21
環境活動レポート

2018年度版

(2018年1月1日～2018年12月31日)



2019年 4月 1日発行

目次

会社概要	3
保有許可一覧	4
実施体制	6
保有車輛台数	7
環境方針	8
環境目標	9
環境実績	11
環境活動取組み評価及び次年度の取組み	14
関連法規の違反、訴訟	15
経営者による全体評価	16

株式会社 環境システムサービスの概要

事業の概要

(1) 事業者名及び代表者名・所在地

株式会社 環境システムサービス

代表取締役 加藤 慎次郎

本社（産業廃棄物保管積替施設）

〒193-0823 東京都八王子市横川町1076

TEL 042-625-8120

神奈川支店（産業廃棄物保管積替施設）

〒252-0124 神奈川県相模原市緑区田名2250-1

TEL 042-761-0888

町田営業所

〒194-0202 東京都町田市下小山田町2567

TEL 042-798-0701

厚木営業所

〒243-0212 神奈川県厚木市及川650-1

TEL 046-243-6011

(2) 環境管理責任者

総務部次長 佐藤 篤

(3) 事業規模

主な事業

一般廃棄物・産業廃棄物(積替保管、特別管理を含む)収集運
工場内排水処理施設等の清掃
建築物排水管内高圧洗浄清掃
再資源・リサイクルに関する業務
貯水槽・ビルピット・グリストラップ等の清掃
浄化槽清掃及び維持管理
建物清掃・道路・公園・池・排水槽等の清掃
公共下水道管路内清掃・TVカメラ調査

設立・資本金

1980年3月26日設立

資本金10百万円

従業員数

156人(出向等を含む)

※エコアクション21対象数 119人

売上高

年度	37期 2015/7～2016/6	38期 2016/7～2017/6	39期 2017/7～2018/6
金額	1,624 百万円	1,673 百万円	1,721 百万円
収集 運搬量	2016/1～12 68,608 t	2017/1～12 70,393 t	2018/1～12 67,244 t

保管積替

	面積(m ²)	保管量(m ³)	最大保管高(m)
本社	1,204.00	24 (8mコンテナ3基)	1.10
神奈川支店	1,517.29	470	2.75

連絡先

〒193-0823 東京都八王子市横川町1076

TEL 042-625-8120

FAX 042-625-8092

小井川・平岡

【保有許可一覧】



株式会社環境システムサービス

産業廃棄物収集運搬業					許可品目																	◎積替・保管有	備考					
No	都道府県及び政令都市	積替保管	許可取得年月日及び有効期限	優良性判断に係る評価基準又は優良認定	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃アラ	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラスコンクリート陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物の糞尿	動物の死体	ばいじん	政令第13号廃棄物	積み替え保管施設の所在地及び面積、許可の条件等		
1	八王子市	有	平成26年 5月15日 平成33年 5月14日	優良認定 産廃1451111	10910004045	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○		○	◎	◎	○	○					○	東京都八王子市横川町1076番地 保管・積替え面積2,548.91㎡ 作業時間午前8時～午後5時	
2	東京都	有	平成26年 5月15日 平成33年 5月14日	優良認定 産廃1451111	1310004045	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○		○	◎	◎	○	○					○	東京都八王子市横川町1076番地 保管・積替え面積2,548.91㎡ 作業時間午前8時～午後5時	
3	山梨県	無	平成26年 7月 1日 平成33年 6月30日	優良認定	01900004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○		○							
4	仙台市	無	平成26年12月 6日 平成33年12月 5日	優良認定	05402004045	○	○				○	○	○					○	○	○	○				○			
5	静岡県	無	平成27年 2月23日 平成34年 2月22日	優良認定	02201004045		○	○	○	○	○							○	○									
6	長野県	無	平成27年 8月25日 平成34年 8月24日	優良認定	2009004045	○	○				○							○	○		○							
7	群馬県	無	平成27年10月18日 平成34年10月17日	優良認定	01000004045	○	○	○	○	○	○							○	○	○	○					○		
8	新潟県	無	平成28年 4月15日 平成35年 4月14日	優良認定	01509004045		○	○	○	○	○							○	○		○							
9	栃木県	無	平成28年 8月21日 平成35年 8月20日	優良認定	00900004045	○	○	○	○	○	○							○	○							○		
10	茨城県	無	平成28年 9月28日 平成35年 9月27日	優良認定	00801004045		○	○	○	○	○							○	○		○						汚泥については水密庫裏又は容器を用いて運搬すること。	
11	千葉県	無	平成28年 9月30日 平成35年 9月29日	優良認定	01200004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○				○		
12	神奈川県	無	平成26年12月 1日 平成35年10月31日	優良認定	01402004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○				○		
13	相模原市	有	平成28年11月 1日 平成35年10月31日	優良認定	09810004045	◎	◎	○	○	○	◎	○	○	○	◎		○	◎	◎	○	◎					○	神奈川県相模原市田名2249-2250-1,2250-3 保管・積替え面積1,517.29㎡ 環境保全対策は、申請書の記載に基づき適切に行うこと	
14	埼玉県	無	平成30年 8月31日 平成37年 8月15日	優良認定	01101004045	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○				○	○	
No	都道府県及び政令都市	積替保管	許可取得年月日及び有効期限	優良性判断に係る評価基準又は優良認定	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アル	鋳さい	ばいじん	感染性	取扱い可能な金属等を含む特定有害産業廃棄物														
1	東京都	無	平成27年 7月 9日 平成34年 7月 8日	優良認定	1356004045			特定有害	特定有害				○	廃酸：水銀又はその化合物、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、セレン又はその化合物 廃油：ジクロロメタン														
2	神奈川県	無	平成27年 8月19日 平成34年 7月14日	優良認定	01452004045	特定有害	特定有害	○ 特定有害	○ 特定有害	○ 特定有害	○ 特定有害	○ 特定有害	○ 特定有害	○	廃石綿等、及び全ての特定有害産業廃棄物(ジオキサン、PCBを除く)													
3	山梨県	無	平成27年 8月 9日 平成34年 8月 8日	優良認定	01950004045			特定有害						○	廃油：ジクロロメタン													
4	埼玉県	無	平成27年10月 1日 平成34年 9月15日	優良認定	01152004045		特定有害		○ 特定有害	○ 特定有害				○	汚泥、廃酸、廃アルカリ、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、廃アルカリ：シアン化合物													
5	千葉県	無	平成30年 2月 22日 平成36年 12月10日	優良認定	01250004045		特定有害		○ 特定有害	○ 特定有害				○	汚泥、廃酸、廃アルカリ、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、廃アルカリ：シアン化合物													

【保有許可一覧】



株式会社環境システムサービス

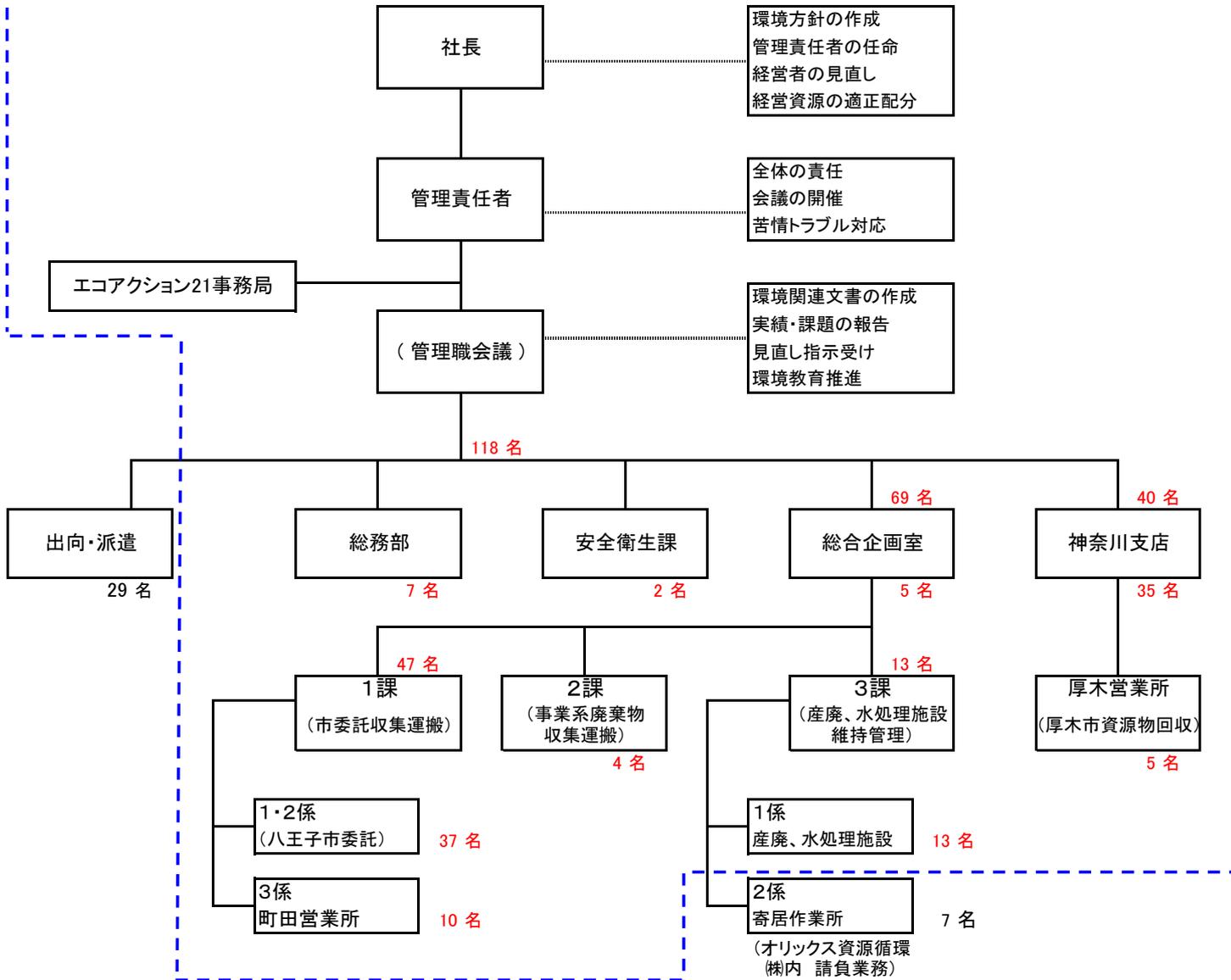
一般廃棄物収集運搬業				許可品目													
No	都道府県及び政令都市	積替保管 有 無 （ 有 無 の み ）	許可取得年月日 及び有効期限	許可番号	一般ごみ	し尿	浄化槽 汚泥									搬入先、条件など	
1	八王子市	有 無 の み ）	平成30年4月1日 平成32年3月31日	21	事業系 家庭系	○	○									八王子市処理施設 多摩ニュータウン環境組合 八王子市一般廃棄物処分業許可業者処理施設	
2	日野市	無	平成30年4月1日 平成32年3月31日	8	事業系	○	○									日野市クリーンセンター 株式会社エンザ	
3	厚木市	無	平成30年4月1日 平成32年3月31日	137	○	○	○										
4	相模原市	無	平成30年3月7日 平成32年3月6日	A0088	○											相模原市北清掃工場 津久井クリーンセンター	
5	海老名市	無	平成30年4月1日 平成32年3月31日	47	○												
6	香妻東部 衛生組合	無	平成30年4月1日 平成32年3月31日	13	動物園より発生するふん尿、寝ぐら、食べ残しなど										株式会社エンザ群馬工場への搬入に限る		

エコアクション21 実施体制 組織図(2019/1/1現在)

作成日	2019. 2. 1
作成者	佐藤

【参照資料】全体組織図より抜粋

エコアクション実施範囲



各部門の責任者の職務
・部門内の活動の徹底
・部門内の活動の報告
・部門内の意見の集約

エコアクション対象人数

役員	1
本社	68
神奈川支店	35
町田営業所	10
厚木営業所	5
エコアクション対象人数	119
出向・派遣・請負	36
短時間従業員(調整)	1
全従業員数	156

車両保有台数

作成日	2019.2.1
作成者	佐藤

		乗用車 バン	塵芥車	吸引車	トラック	洗淨 給水車	小計	前年比	CNG車 (内数)	LPG車 (内数)
本社	軽・普通車	14					14	2	4	1
	中型車		27	2	6	2	37			
	大型車		3	2	8		13			
	小計	14	30	4	14	2	64			
神奈川支店	軽・普通車	8			3		11	2	0	1
	中型車		7	2	4	4	17			
	大型車			6	1		7			
	小計	8	7	8	8	4	35			
町田営業所	軽・普通車				1		1	0	1	0
	中型車		7				7			
	大型車						0			
	小計	0	7	0	1	0	8			
厚木営業所	軽・普通車						0	0	1	0
	中型車				3		3			
	大型車						0			
	小計	0	0	0	3	0	3			
全社	合計	22	44	12	26	6	110	4	6	2

環 境 方 針

当社は、事業活動を通じ、廃棄物の分別資源化に努めるとともに、地域社会との調和・共生に配慮しながら発展することを目指す。

- 1、 環境経営システムを構築・運用し、継続的な環境負荷の低減に努める。
- 2、 持続可能な環境目標を定め、環境保全活動を行うことにより、省資源・省エネルギーに貢献する。
 - ① 廃棄物の分別の徹底による再資源化率の推進
 - ② 上水使用量の削減
 - ③ CO₂排出量の削減
 - ④ グリーン購入の活用
 - ⑤ 受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮
- 3、 環境に関連する法規制を遵守するとともに、環境政策や業界基準を尊重する。

平成28年7月1日



株式会社 環境システムサービス

代表取締役 加藤 慎次郎

環境目標（全社）

作成日	作成
2019.2.1	佐藤

環境方針	環境目標	基準値 (2016年)	年度別目標			
			2019年度	2020年度	2021年度	
CO ₂ 排出量の削減	全体 CO ₂ の排出量 kg-CO ₂	1,196,066	3% 削減 1,158,535	4% 削減 1,146,591	5% 削減 1,134,647	
	内訳	化石燃料 kg-CO ₂	1,161,641	1,126,792	1,115,175	1,103,559
		購入電力 kg-CO ₂	34,425	31,743	31,416	31,089
		東電排出係数	0.486	2017年度(0.462)で仮算出		
	収集運搬量トン当たりの化石燃料の削減 kg-CO ₂ / t	16.9	3% 削減 16.4	4% 削減 16.3	5% 削減 16.1	
	収集運搬量 t	68,608	-	-	-	
	燃料消費量	CNG m ³	55,724	-	-	-
		LP m ³	23,325	-	-	-
		ガソリン ℓ	41,009	-	-	-
		軽油 ℓ	306,362	-	-	-
	電力消費量 kWh	70,833	3% 削減 68,708	4% 削減 68,000	5% 削減 67,291	
上水使用量の削減	節水 m ³	2,566	3% 削減	4% 削減	5% 削減	
			2,489	2,463	2,438	
廃棄物の分別の徹底による再資源化率の推進	コピー使用量の抑制 (枚)	48,583	3% 削減	4% 削減	5% 削減	
			47,126	46,640	46,154	
	従業員の出す生活ゴミ t(トン)	16.6	3% 削減	4% 削減	5% 削減	
			16.15	15.98	15.82	

環境目標（全社）

株式会社環境システムサービス

作成日	2019.2.1
作成者	佐藤

No.	環境方針 (項目を簡略に記述)	環境目標	基準値 (2011年)	年度目標		
				2019年度	2020年度	2021年度
4	グリーン購入の活用	グリーン購入 (購入金額比率)	50%	58%	59%	60%
		再生タイヤ購入 (購入本数比率)	15%	23%	24%	25%
		省エネルギー基準適合製品の購入	優先購入	優先購入	優先購入	優先購入
5	受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮	エコドライブの実践	5.5点	7.1点	7.3点	7.5点
		タイヤの空気圧を適正に保つ点検を定期的 に実施	6.5点	7.3点	7.4点	7.5点
		騒音や排ガスを抑えるための適正な車 輛整備の実施	5.5点	7.1点	7.3点	7.5点
		効率的な車輛運行計画	6.0点	6.8点	6.9点	7.0点
		排ガスや燃費を考慮した車輛購入 (CNG車→低燃費ディーゼル車)	優先購入	低燃費 ディーゼル車 優先購入	低燃費 ディーゼル車 優先購入	低燃費 ディーゼル車 優先購入

2018年（年間）実績表 全社

日付	2019.2.1
作成者	佐藤

環境方針	環境目標	2016年 基準年	2016年 実績	2017年 実績	2018年 目標	2018年 実績	評価	コメント	
CO ₂ 排出量の削減	全体 CO ₂ の排出量 kg-CO ₂	1,196,066	1,196,066	1,221,727	対基準年 2% 削減 1,170,478	1,241,242	-		
	内訳	化石燃料 kg-CO ₂	1,161,641	1,161,641	1,189,191	1,138,408	1,212,269	-	目標比 106%
		購入電力 kg-CO ₂	34,425	34,425	32,536	32,070	28,973	-	目標比 90%
		東電排出係数	0.486	0.486	0.462	2017年度係数:0.462で仮算出			
	収集運搬量トン当たりの化石燃料の削減 kg-CO ₂ / t		16.9	16.9	16.89	対基準年 2% 削減 16.6	18.03	×	目標比 107% 猛暑により夏場の燃費が低下し、全営業所で目標超過
		収集運搬量 t	68,608	68,608	70,393		67,244		
	燃料消費量	CNG m ³	55,724	55,724	29,402		15,443	-	
		LP m ³	23,325	23,325	19,562		20,323		
		ガソリン ℓ	41,009	41,009	42,676		41,733		
		軽油 ℓ	306,362	306,362	345,443		364,478		
電力消費量 kWh		70,833	70,833	70,424	対基準年 2% 削減 69,416	62,712	○	目標比 90% 節電努力と神奈川支店の設備更新により目標達成	
上水使用量の削減	節水 m ³	2,566	2,566	2,310	対基準年 2% 削減 2,515	1,900	○	目標比 75% 洗車時の節水努力により目標達成	
	(参考) 雨水・井戸水使用(m ³)	3,314	3,314	1,197		1,095	-	洗浄・給水作業に使用	
廃棄物の分別の徹底による再資源化率の推進	コピー使用量の抑制 (枚)	48,583	48,583	43,939	対基準年 2% 削減 47,611	46,895	○	目標比 98% 電子データやタブレット端末活用により目標達成	
	従業員の出す生活ゴミ t(トン)	16.6	16.6	15.6	対基準年 2% 削減 16.31	21.04	×	目標比 129% 廃棄書類が増え、目標超過	

2018年（年間）実績表

株式会社環境システムサービス

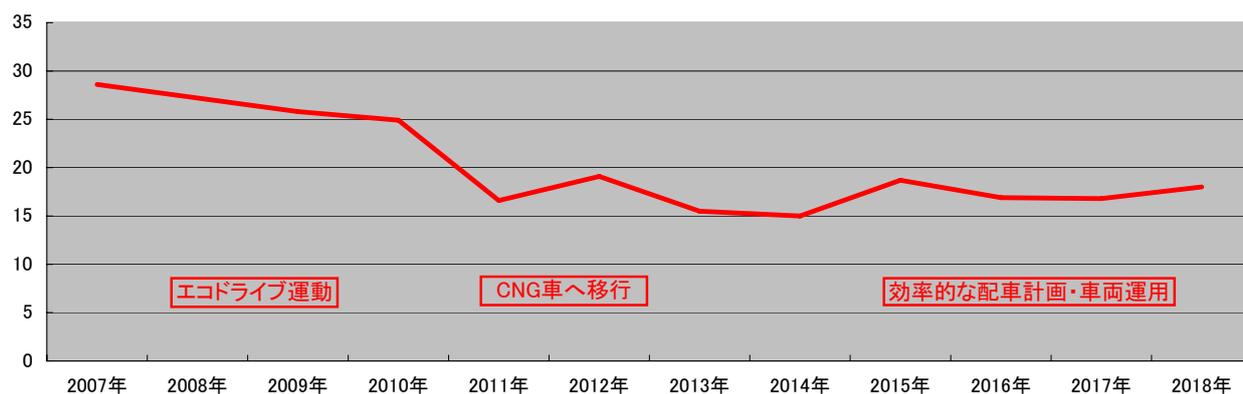
全社

日付	2019.2.1
作成者	佐藤

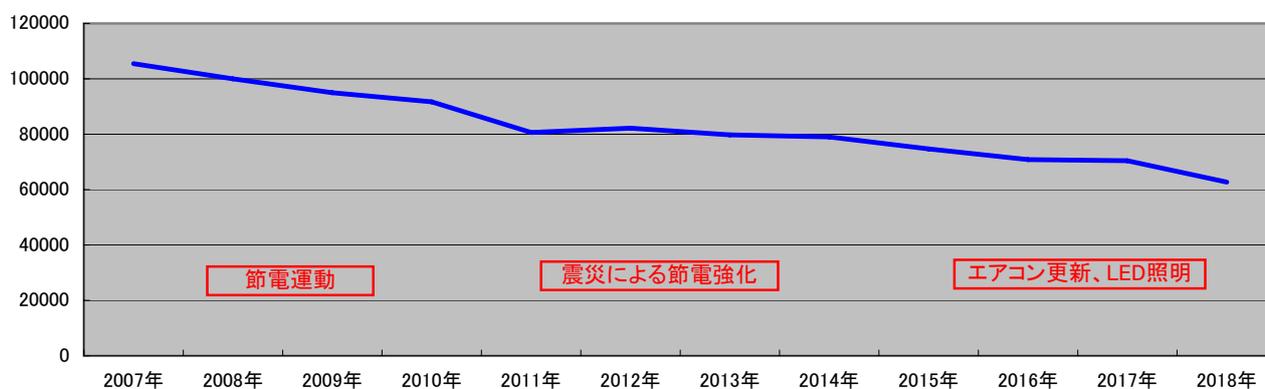
No.	環境方針 (項目を簡略に記述)	環境目標	2016年 実績	2017年 実績	2018年 目標	2018年 実績	評価	コメント
4	グリーン購入の活用	グリーン購入 (購入金額比率)	76%	63%	57%	68%	○	グリーン購入法適合品を優先して購入している
		再生タイヤ購入 (購入本数比率)	20%	21%	22%	22%	○	適合する後輪タイヤは再生品をなるべく購入してる
		省エネルギー基準適合製品の購入	プリンタ 6台	プリンタ 2台	優先購入	プリンタ 2台	○	省電力型に買い替え
5	受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮	エコドライブの実践	6.7点	6.8点	6.9点	6.9点	○	目標をクリアできなかった営業所もあるが、取組み努力は定着している
		タイヤの空気圧を適正に保つ点検を定期的実施	7.0点	7.2点	7.2点	7.5点	○	日常点検が定着している
		騒音や排ガスを抑えるための適正な車両整備の実施	6.3点	7.1点	6.9点	7.3点	○	整備担当者の取組みにより維持できている
		効率的な車両運行計画	6.7点	7.0点	6.7点	7.7点	○	全社的な人員不足の状況において営業所の枠を超えて効率的な配車を行なった
		排ガスや燃費を考慮した車両購入 (CNG車→低燃費ディーゼル車)	CNG車 購入なし	低燃費ディーゼル 3台 ハイブリッド 2台	優先購入	低燃費ディーゼル車 2台	○	環境負荷を減らす車両を優先して購入している

【実績推移】

【全社】収集運搬1トン当たりのCO₂排出量 (Kg-CO₂)



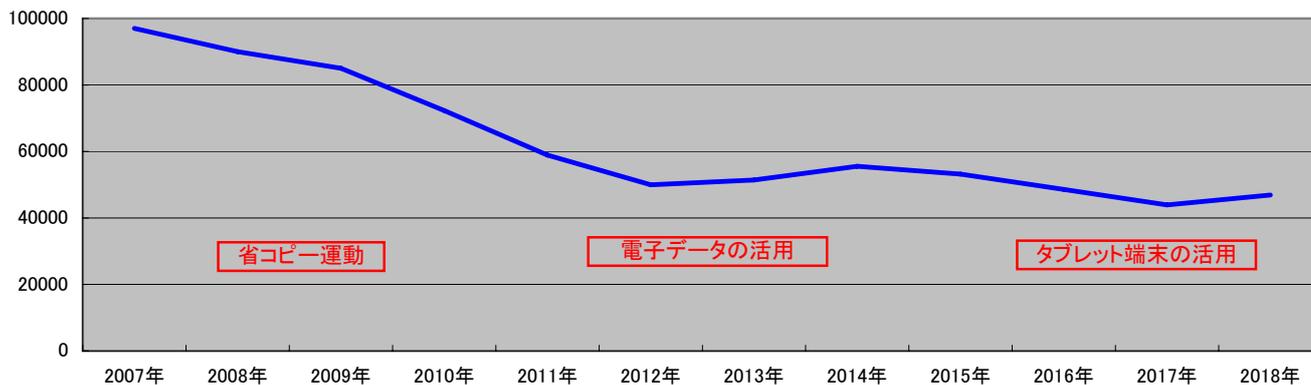
【全社】電力消費量(kWh)



【全社】上水使用量(m³)



【全社】コピー使用量(枚)



環境活動の取組内容と結果の評価

No	項目	目標	実施方法	評価
1	CO ₂ 排出量の削減	運搬量に対する化石燃料の使用削減	燃費運動・エコドライブ	△
			事故内容分析、再発防止教育	○
			車輛整備	○
			急(発進・加速)のつく操作をしない	○
		電力消費量の削減	空調適温化(冷房26℃、暖房22℃)、フィルタ清掃	○
			必要な区域・時間帯を限定	△
			照明の適正化、蛍光灯カバー清掃	○
			すだれ・扇風機・打ち水の活用	○
2	上水使用量の削減	節水、水の効率的利用	洗車場の整備・清掃	○
			洗車手順の遵守	○
			洗濯の使用削減	○
			雨水・地下水の活用	○
3	廃棄物の分別の徹底による再資源化率の推進	紙使用量の抑制	会議用資料・事務書類の簡素化	○
			コピー調査票による実態把握	○
			使用済み用紙の裏紙の利用	○
			電子メディア・タブレット利用によるペーパーレス化	○
		紙・缶・ビン・プラスチックの分別回収	分別・リサイクル	○
			シュレッダー使用を機密文書に限定	×
4	グリーン購入の活用	グリーン商品の優先購入	書類の廃棄管理強化	△
			グリーン商品の優先購入(事務用品)	○
			再生タイヤの優先購入	○
5	受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮	環境負荷の軽減	省エネルギー基準適合製品の優先購入	○
			エコドライブの実践	○
			タイヤの空気圧を適正に保つ点検を定期的実施	○
			騒音や排ガス抑制のための適正な車輛整備実施	○
			効率的な車輛運行計画	○
			排ガスや燃費を考慮した車輛(低燃費ディーゼル車)購入	○

環境活動の次年度の取組み内容

2016年度実績値に基づいた目標値を再設定した2年目にあたる当年度は、削減の取組みに努めたものの、猛暑等の影響もあって2項目において目標を達成できませんでした。

目標値が上がる次年度は当年度以上の取組み努力が必要となりますが、社屋建て替えや低燃費車輛への買い替えなどの設備更新効果も出てくると見込まれ、目標達成のため着実に取組みを進めてまいります。

このような取組み活動を推し進めることによって環境管理システムの完成度をより高め、環境負荷の低減に貢献できればと考えております。

環境関連法規等の遵守状況

当社に適用される環境関連法規は下記の通りであり、確認の結果、違反はありませんでした。

また、係争している訴訟及び近隣からの苦情はありません。

No.	関連法規等	評価
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	遵守
2	家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)	遵守
3	自動車NOx. PM法	遵守
4	環境確保条例(都)	遵守
5	都廃棄物条例	遵守
6	産業廃棄物業者の実績報告に係る要綱	遵守
7	自動車リサイクル法	遵守
8	貨物自動車運送事業輸送安全規則	遵守
9	貨物自動車運送事業法	遵守
10	道路運送車両法	遵守
11	道路法	遵守
12	道路交通法	遵守
13	道路車両管理法	遵守
14	浄化槽法	遵守
15	悪臭防止法	遵守
16	消防法	遵守
17	高圧ガス保安法	遵守
18	フロン排出抑制法	遵守

経営者による全体の評価と見直し

経営者	管理責任者
代表取締役 加藤 慎次郎	佐藤

1 見直しのための情報

【参照資料】マネージメントレビュー報告書より抜粋

	見直し年月日	2019.3.30					
評価・課題	1 環境経営システムの完成度						
	2018年6月の更新審査における指摘事項に対し、 A判定の4項目については、対応済、ないしは今後改善を図る計画を確認した。 以上のことから、システムの安定した運用がなされていると判断する。						
	2 環境目標の達成度						
		項目	単位	目標	実績	コメント	目標比
	①	運搬量に対する化石燃料	kg-CO ₂ /t	16.60	18.030	目標超過	107%
	②	電気	kWh	69,416	62,712	目標達成	90%
	③	上水	m ³	2,515	1,900	目標達成	75%
	④	コピー	枚	47,611	46,895	目標達成	98%
	⑤	自社廃棄物	t	16.31	21.04	目標超過	129%
	⑥	グリーン購入 再生タイヤ購入	%	57% 22%	68% 22%	目標達成	-
	⑦	収集運搬時の環境配慮	(各項目ごとに目標点を設定)			目標達成	-
	3 取組状況						
		項目	コメント				
	①	運搬量に対する化石燃料	猛暑の影響によりエアコン使用負荷がかかり、全営業所で目標を超過した				
	②	電気	猛暑にもかかわらず節電努力により前営業所で目標をクリアした				
③	上水	洗車を強化しながらも洗車時の節水に努めており、効果が上がっている					
④	コピー	パソコンやタブレット端末の活用により低減効果が継続している					
⑤	自社廃棄物	社屋建て替えに伴う書類や備品の廃棄が増え、目標を超過した					
⑥	グリーン購入 再生タイヤ購入	調達時に配慮している成果が出ている					
⑦	収集運搬時の環境配慮	低燃費車両購入や全社的な配車計画などにより成果を出している					
4 法規制の遵守							
当社に適用される法規は、廃棄物関係・労働衛生関係であるが、法令に基づき適切に対応しており、違反はない。							
5 外部からの苦情・要望							
本社で4件、神奈川支店で1件、町田営業所で4件の苦情を受けた。うち7件が市民からのもので、明らかな責がなくても対応させるをえないので、再発防止策として日頃から細心の注意を払って作業するよう指導が行なわれている。							
6 内部監査							
前回の指摘事項についても検討がなされ、町田営業所の問題点も抽出しており、内部監査が機能している。							

2 見直し項目

(是正措置) 緊急事態への準備対応として 実技訓練を実施する	実技訓練を計画しながらも人員や業務の都合で実施できなかった。次年度は計画どおり実施できるよう準備を進めること。 ※是正措置報告書参照
--------------------------------------	---

3 見直し結果に対する評価

① 緊急事態への準備対応として 実技訓練を実施する	① 従業員を採用したり、事務局の人員を増やしたりなど着々と準備を進めているのを確認した。今後も実施に向けて確実に取り組むこと。
② 当社業務の作業手順について 法令違反がないかどうかを再点検	② 前年度に予防措置として指示した作業手順の法令違反確認について継続して実施していることを確認した。今後も取り組み継続に努めること。